



翁島小学校だより

第19号 H31. 1. 10 発行 文責：校長 星 善樹

◎平成30年度第3学期のスタートです！

2019年が明けて、10日が経過しました。2019年は、5月1日に新元号が誕生する予定です。新たな時代も、平和でみんなが笑顔で幸せに暮らせる時代であってほしいと願うばかりです。

さて、子ども達は、冬休みの17日間を有意義に事故なく過ごし、元気に登校してきました。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えの賜と感謝申し上げます。暦の上では、新しい年を迎えましたが、学校は、平成30年度のまとめの学期、第3学期がスタートしました。学習面では、2月に学力テストを実施し、子ども達一人一人の学習の定着の度合いを確認し、定着の良くない内容については、復習をしていきます。また、猪苗代町の特色であるスキーで体づくりを行っています。さらに3学期は、次年度の教育計画を立案する時期でもあります。保護者の皆さんからいただいたアンケートを参考にして昨年末に行った教育活動の振り返りを基に、教育目標の達成に向けてより効果的な計画になるように工夫し立案していきたいと思っております。



降り積もった雪を踏みしめて初登校（三城湧班）

3月22日の修卒業式まで残り48日となりましたが、全教職員で平成30年度をしっかりと締めくくることができるよう精一杯頑張っていきますので相変わらずのご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

2年連続です！

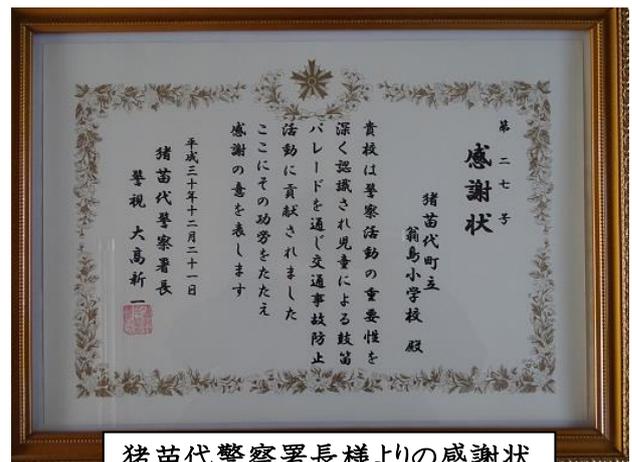
◎猪苗代警察署長様より感謝状をいただきました。

平成30年12月21日（金）、午前11時より猪苗代警察署において猪苗代警察署長感謝状贈呈式が行われ、学校を代表して校長が参加してまいりました。いただいた感謝状には、

『猪苗代町立翁島小学校 殿

貴校は警察活動の重要性を深く認識され児童による鼓笛パレードを通じ 交通事故防止活動に貢献されました。ここにその功労をたたえ感謝の意を表します。』と記載されていました。子ども達の鼓笛パレードへの感謝状です。昨年に引き続きの表彰となります。

今後も交通事故「0(ゼロ)」を継続していきましょう。



猪苗代警察署長様よりの感謝状

◎「第12回干支タイムカプセル埋設式」がありました。

昨年(木)の12月19日、町内の小学6年生111名を対象とした干支タイムカプセル埋設式が猪苗代ハーブ園で行われ、本校の6年生も参加してきました。

式の中では、高橋知己さんと野口みのりさんが代表して、将来の夢を発表しました。二人の発表を掲載いたします。

将来の夢 翁島小学校 6年 T.T

ぼくの将来の夢は料理人です。

なぜ、ぼくが料理人になりたいかというと、ぼくのおじや伯母も調理師をしているからです。ぼくは、いろいろな料理を作ることができるおじや伯母がすごいなあと思っていました。

ぼくは将来料理人になることができれば、福島の食材を使っておいしい料理を作りたいと思います。福島にはおいしいものがたくさんあります。それらを生かして風評被害に負けない料理を作りたいと思います。そして、ぼくが作った料理を食べてくれた人を笑顔にしたいと思います。ぼくは、友達や周りの人が笑っているのが大好きです。ぼくの料理でたくさんの方が「おいしい」と言い、笑顔になる料理を作りたいと思います。この夢を実現するために、食材の選び方やさばき方などたくさんのことを覚えなくてはなりません。でも、ぼくの料理でたくさんの方が笑顔になることを目標に、あきらめないで努力したいと思います。



将来の夢 翁島小学校 6年 N.M

私の将来の夢は、看護師になることです。なぜ、私が看護師になりたいかというと、こんな出来事があったからです。以前、けがで病院へ行った時のことです。けがの痛みと不安でいっぱいだった私に、看護師さんは、やさしく声をかけてくれました。さらに、父が入院したとき、てきぱきと点てきの交換をする姿が、とてもかっこよく映ったからです。この経験があったから、看護師さんっていいなあと思えるようになりました。私は、この夢を実現するために、はずかしがり屋の自分を変えたいと思います。普段はずかしいという気持ちがあって、自分から積極的に声をかけられませんが、これからは進んで声をかけようと思います。そして、けがや病気で不安な人、体が弱くなって思うように動けないお年寄りの役に立ちたいと思います。私が不安なときに助けてくれた看護師さん、今までお世話になった家族や周りの人への感謝の気持ちを忘れず、いつか困っている人のために助けられる看護師になりたいと思います。



子供達には、日ごろから「人のために働ける人になろう」と話をしています。自分のしたことでも他の人が喜んでくれる事が、人生の中で一番の喜びだと思っからです。2人は、それをしっかり意識しています。素晴らしいことです。でも、実はこの2人だけではないのです。本校の児童玄関に掲げてある全校生60名の将来の夢の中にも、「人のために…」という気持ちがしっかりと表れています。自慢の子ども達です。夢の実現において今年も頑張りましょう。